



Daiwa House  
Group



2022年11月2日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社  
Autodesk, Inc.

**■新たな BIM のステージへ  
デジタルトランスフォーメーション (DX) の取り組みをより加速  
新たな戦略的連携に関する覚書を締結**

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市／社長：芳井敬一、以下、「大和ハウス工業」）と米国 Autodesk 社（本社：米国カリフォルニア州／プレジデント兼 CEO：アンドリュー・アナグノスト、以下、「Autodesk」）は、建設業におけるデジタルトランスフォーメーション (DX) の取り組みをより加速させるために、新たな戦略的連携に関する覚書をこのたび締結しました。

両社は 2018 年 8 月 31 日、BIM 化を進めるために、戦略的連携に関する覚書を締結。大和ハウス工業の BIM の基盤作りおよび DX に向けたデジタル基盤を整備するとともに、グローバル企業との交流支援やロボット活用、AI、施工 BIM の活用、BIM のクラウド戦略を中心に連携してまいりました。

2020 年 9 月 30 日に締結した覚書（第 2 弾）では、両社は連携をより強化し、DX に向けた BIM の連携や基盤整備、新たな働き方やワークフローを目指したプロセスやツール類を整備。主に図面作成に使用していた BIM モデルを見積や工場製作のデータなど、次工程に連携したり、施工現場の進捗を確認したりするなど、BIM の活用バリエーションを増やしています。

●参考：2020 年 9 月 30 日に発信したニュースリリース

<https://www.daiwahouse.com/about/release/house/20200930151602.html>

そしてこのたび、BIM や DX の取り組みを新たなステージにつなげるために、新たな戦略的連携に関する覚書（第 3 弾）を締結。BIM を、データドリブン\*な意思決定に活用できるように進化させることで、BIM が建設業界におけるエンジニアリングデータになることを目指します。

大和ハウス工業は継続してデジタル化を推進し、設計・施工だけではなく、企画からアフターサービスまで一貫したプロセス改革を行います。Autodesk はグローバルな専門知識とノウハウを集め、大和ハウス工業の DX の取り組みの加速や人材育成、グローバル化の加速を支援します。

※. 収集した様々なデータをもとに判断、行動すること。

**【新たな戦略的連携に関する覚書の概要】**

- ・ 建設デジタルプラットフォーム
- ・ 次世代工業化の進化
- ・ デジタル人材の育成
- ・ 設計から施工につながる BIM およびデジタルコンストラクション
- ・ グローバル企業との技術交流
- ・ 大和ハウスグループ全体での相乗効果の発揮

■【大和ハウス工業株式会社 概要】

代表取締役社長：芳井 敬一  
創業：1955年4月5日  
本社：大阪府大阪市北区梅田 3-3-5

■【Autodesk, Inc. 概要】

プレジデント 兼 CEO：アンドリュー・アナグノスト  
設立：1982年  
本社：111 McInnis Parkway, San Rafael, California 94903 USA



【 調印式の様子 】

左から：大和ハウス工業株式会社 上席執行役員 技術統括本部副本部長 河野 宏  
Autodesk, Inc. チーフ カスタマー オフィサー エリザベス・ゾーンズ  
大和ハウス工業株式会社 上席執行役員 建設 DX 推進担当 南川 陽信

以 上

お問い合わせ先

大和ハウス工業株式会社 広報企画部 東京広報グループ 03-5214-2112

Autodesk, Inc. ブランドマーケティング 03-6221-3513/pr\_japan@autodesk.com